

# 認知症の本人と家族を 地域で支える体制を築いていくために

平成24年度認知症地域資源連携検討事業

認知症地域支援体制地域普及資料  
(平成24年度地域普及セミナー報告集)

平成25年3月

## この資料集のねらいと内容、活かし方について

～わが町でつながる！ つくる！ 進んでいく！ 本人と家族を地域で支えるために～

### この資料集のねらい

「急増を続ける認知症の人を地域でどのように支えていくか」

すべての自治体/地域にとって先延ばしにできない待ったなしの課題です。

今の時期に、何を大切に、どのようなプロセスで取組みを進めていくと、本人と家族を実質的に支えられる効果的な支援や支援体制を築いていくことができるのでしょうか。

この資料集は、そのためのポイントと、ポイントをおさえながら地域連携・支援体制づくりを実際に進めている全国各地の地域実例を掲載したものです。

ふたつとして同じ地域はありません。どの地域も試行錯誤の途上です。掲載した地域も、この資料集の状況から変化を続けています。

この資料集は、みなさまの地域で現状や取組みを振り返り、今後の取組みをより効果的に進めていくための自地域なりの計画や方策を具体的に考え、一步先へと動きだす参考にしていただくことがねらいです。

認知症の人と家族を地域で支える取組みや支援体制づくりはこれから・・・という自治体/地域の方々も、すでに自地域ならではの取組みをどんどん展開しているという自治体/地域の方々も、この資料集から、「本人と家族がよりよく暮らすために、こんなことができる！」、「こうすれば(もっと)うまく進む！」、そんな考え方や進め方(プロセス)のヒントを得ていただければ幸いです。

### この資料集の内容と活かし方

#### 資料の背景

認知症介護研究・研修東京センターでは、平成 23 年度より国の認知症施策総合推進事業の一環として認知症地域資源連携検討事業を実施してきています。この事業は、地域の多様な立場・職種の人達が連携しながら認知症地域支援・体制づくりの取組みを進めている自治体/地域の事例を収集し、取組みを効果的に進めていくためのポイントを検討すること、そしてそのポイントや実例に関する具体的な情報を自治体関係者等に普及をはかることを通じて、都道府県・市区町村が認知症地域支援・体制づくりを効果的に進めていくことを推進するのが目的です。

平成 24 年度(2012 年度)は、以下の一連の会議、セミナーを開催しました。

認知症地域支援体制推進会議(東京:7月)

認知症地域支援体制推進全国合同セミナー(東京:8月、11月、2月)

認知症地域支援体制地域普及セミナー(大阪、岩手、東京)

## この資料集に掲載した自治体/地域の情報について

この資料集は、上記の地域普及セミナー（3会場）で報告いただいた10自治体/地域の報告内容を、全国のより多くの方々にお伝えするために、全報告資料を一括してまとめたものです（目次参照）。

各自治体/地域ともに、やったことの羅列ではなく、どのような考え方を大事に、どのような手順やつながりをつくりながら有機的な連携や地域援・体制づくりを進めていったか、そのプロセスに焦点をあてて報告していただいた内容になっています。

また、その地域によって地域支援・体制づくりを核となって推進している人の立場は様ざまであり、一人ではなく推進チームをつくって進めていくことが重要です。普及セミナーでは、多様な立場の人が一人ではなくチームで推進している様子を報告いただきました。掲載した各自治体/地域の報告者の組み合わせにも注目し、参考にさせていただければと思います。

みなさまご自身が3会場それぞれの報告にお目通しいただくとともに、認知症の本人と家族を支えるためにつながりのある自治体内の多様な部署や地域包括支援センター、福祉・介護・医療の関係機関や現場の人たち、民生・児童委員をはじめ自治会関係者や地域活動に取り組んでいる組織・人たちなどにもこの資料集を伝達いただき、資料をもとに自地域のこれからについて一緒に話しあう機会をお作りいただきたいと思えます。

## 認知症地域支援・体制づくりの意義とポイント

他の自治体/地域の具体的な情報は大切ですが、ややもすると取組みの部分や細部のみ目がいったり、漠然と自地域と比較しておしまいになってしまいがちです。

各地の取組みを通じて、自地域の認知症地域支援・体制づくりを着実に進めていくためには、認知症地域支援・体制づくりがなぜ必要なのか、自地域の認知症施策全体の中での位置づけと意義を明確にし関係者が共有すること、推進していく上での方針や進め方のポイントをしっかり押さえながら取組みを展開していくことが重要です。

この報告書の最初の部分に、認知症地域支援・体制づくりの位置づけと意義、ポイントの概要について普及セミナーで使用した資料を掲載しています。

これらを、みなさまの地域で、年々一歩一歩、本人と家族を支える地域支援・体制づくりを築いていくため骨子としてお役立てください。

平成 25 年 3 月

認知症介護研究・研修東京センター

**\* この資料集に関するお問い合わせや、各自治体/地域での認知症地域支援・体制づくりに関するセミナーの開催について等についてのご相談は、下記にお気軽にどうぞ。**

認知症介護研究・研修東京センター研究部 認知症地域資源連携検討事業担当

E-mail: cmr@dcnet.gr.jp

# 目 次

1 . 認知症の本人と家族を 地域で支える体制を築いていくために.....	1
認知症介護研究・研修東京センター	
2 . 平成 24 年度地域普及セミナー報告資料.....	19
1 ) 大阪会場 (平成 25 年 3 月 1 日開催)	
( 1 ) 寝屋川市 (大阪府)・大阪府からの報告.....	19
< 報告者 > 寝屋川市保健福祉部高齢介護室 村上 明子 さん 大阪府福祉部高齢介護室介護支援課 田中 園代さん	
( 2 ) 加賀市 (石川県) からの報告.....	34
< 報告者 > 加賀市医療提供体制推進室 水井 勇一 さん 社会福祉法人共友会 小規模多機能ホームはしたて 西 邦子 さん	
( 3 ) 奄美市 (鹿児島県) からの報告.....	49
< 報告者 > 奄美市笠利総合支所いきいき健康課 積 竜太 さん 社団法人 大島郡医師会 坂元 寛興 さん	
2 ) 盛岡会場 (平成 25 年 3 月 8 日開催)	
( 1 ) 奥州市 (岩手県)・大阪府からの報告.....	76
< 報告者 > 奥州市健康福祉部長寿社会課 及川 明美 さん 奥州市水沢区佐倉屋敷東町内会長 菊地 正宏 さん	
( 2 ) 洋野町 (岩手県) からの報告.....	97
< 報告者 > 洋野町地域包括支援センター 村上 昇司 さん 洋野町地域包括支援センター 地域支援推進員 大光 テイ子 さん	
( 3 ) 川西市 (兵庫県) からの報告.....	106
< 報告者 > 川西市地域包括支援センター 森上 淑美 さん 明峰地域包括支援センター 上中 洋司 さん	

( 4 ) 大牟田市 ( 福岡県 ) からの報告 .....	132
< 報告者 > 大牟田市保健福祉部長寿社会推進課 梅本 政隆 さん	
医療法人静光園 白川病院 医療連携室 猿渡 進平 さん	
3 ) 東京会場 ( 平成 25 年 3 月 15 日開催 )	
( 1 ) 大崎市 ( 宮城県 ) からの報告 .....	182
< 報告者 > 大崎市民生部高齢介護課 中川 由紀代 さん	
大崎市田尻地域包括支援センター 桑折 由理子 さん	
( 2 ) 霧島市 ( 鹿児島県 ) からの報告 .....	206
< 報告者 > 霧島市保健福祉部長寿・障害福祉課 南郷 正輝 さん	
社会福祉法人公心会 常務理事 後藤 琢馬 さん	
( 3 ) 西東京市 ( 東京都 ) からの報告 .....	226
< 報告者 > 西東京市高齢者支援課 ザーリッチ・陽子 さん	
社会福祉法人悠遊 グループホームいずみ 大木 智恵子 さん	
3 . 参考資料 .....	239
1 ) 普及セミナー参加者概要 .....	240
2 ) 普及セミナー参加者アンケート結果 .....	242